

◎ 民間企業等の若手社員と 道の若手職員との相互啓発

目 標 民間企業と行政の若手同士が交流し、お互いの考え方や仕事の進め方を理解し合い、視野を広げる。

ポイント 講義やグループ討議を通じて、民間ならではの発想や視点を学び、自分の仕事に活かせるヒントを見つける。

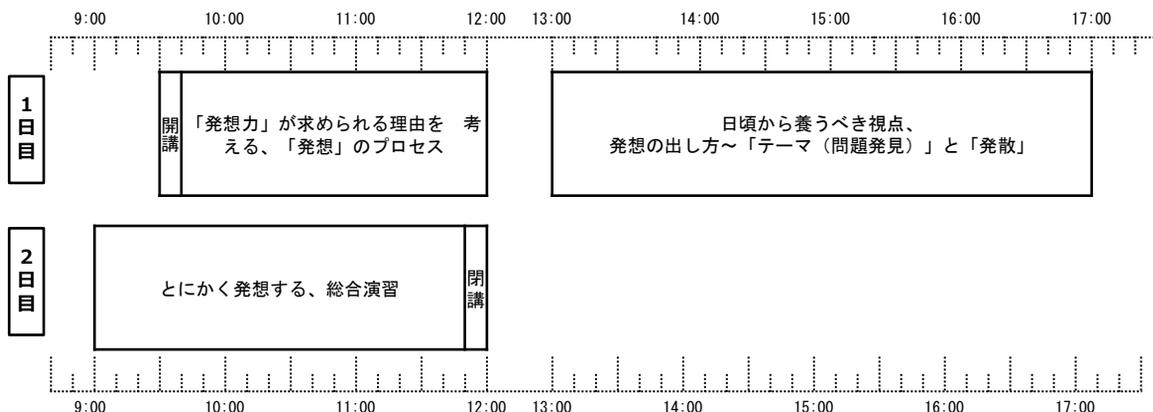
対 象 係長（同相当職）、25歳以上の一般係員

定 員 各回10名（他道職員、民間企業社員各10名）

全2回（※道職員、民間企業社員との合同研修）

日 程 2日間
①10月27日（火）～10月28日（水）道庁別館9階 第2研修室
②11月16日（月）～11月17日（火）道庁別館9階 第1研修室

標準日程



講 師 株式会社インソース講師 青野祐一

受講者の声

・民間企業の方が「いやなもの」を「楽しいことにする」のが発想であると発言されて、考えることに対する意識の高さを実感させられた。

・様々なアイデア発想法を知識として得ることができ、ワークを通して経験することができたため、実務に直結すると感じた。

・グループワークを通じて、発想力の大切さや、発想力を養うためのビジネススキルについて学ぶ貴重な経験ができ、普段の業務では気がつかない視点や、日々の情報収集の大切さを知ることができた。